

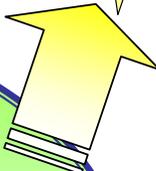
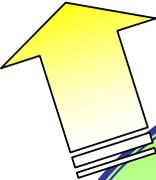
| | | |
|----------------|--|--|
| 事業名 | 特色ある大学教育支援等プログラム | |
| 主管課及び関係課(課長名) | (主管課) 高等教育局大学改革官室(主任大学改革官: 小松親次郎) | |
| 上位施策目標 | 施策目標 3 - 1 大学などにおける教育研究機能の充実 達成目標 3 - 1 - 7 大学教育の改善に資する種々の取組のうち特色ある優れたものを選定し、広く社会に情報提供を行うなどにより、高等教育の活性化の促進を図る。 | |
| 事業の概要 | 国公立大学(短期大学を含む)等における大学教育改革への種々の取組に対して、特色ある優れたものを選定し、広く社会に情報提供することや、国公立を通じた財政支援を行うことにより、高等教育の更なる活性化を図る。 (1) 特色ある大学教育支援プログラム 平成15年度から実施、補助金による支援事業に発展 (2) 現代的ニーズ取組支援プログラム 知的財産教育、外国語教育など、現代的教育ニーズに対応した取組の支援 (3) 在外研究支援プログラム 教員等の海外派遣による教育研究能力向上等の支援 | |
| 予算額及び事業開始年度 | 平成16年度概算要求額: 12,845百万円(平成15年度予算額 80百万円) 事業開始年度: 平成15年度 | |
| 必要性 | 個性輝く大学づくり、国際競争力の強化、教養教育の充実等が求められる中、大学における教育の質の充実や世界で活躍し得る人材の養成は、重要な課題であり、各大学における教育面での改革の取組を一層推進していくとともに、ひいては、高等教育の活性化を促進する必要がある。 (また、「特色ある大学教育支援プログラム」については、国公立を通じて大学側の関心も非常に高く、また、大学改革が急速に進んでいることから、来年度以降も積極的かつ多様な応募が見込まれているところ)。 なお、国公立を通じた諸制度や教育研究支援等の振興施策を図るため、大学振興課(大学課振替)を要求しているところ。 | |
| 効率性 | 大学教育改革への種々の取組のうち、特色ある優れたものを選定して、広く社会に情報提供することや、国公立を通じた補助金により選定された取組に対し必要な財政支援を行うことなどで、高等教育の活性化を促進することができる。 | |
| 有効性 | 達成効果の把握の仕方(検証の手順) | 本事業に対する応募と選定の状況、また、作成した事例集や開催したフォーラムへの社会的反響及び各大学の活用状況の調査等を通じて把握。 |
| | 得ようとする効果の達成見込みの判断根拠(判断基準) | 大学教育改革への種々の取組のうち、特色ある優れたものを選定して、広く社会に情報提供することや、国公立を通じた補助金により選定された取組に対し必要な財政支援を行うことにより、得ようとする効果の達成は可能と判断。 |
| 得ようとする効果及び達成年度 | 本事業により、継続的に大学教育改革への種々の取組のうち特色ある優れたものを選定し、広く社会に情報提供することや、選定された取組に対し必要な財政支援を行ったりすることで、各大学における教育面での改革の取組が一層促進され、「教養教育の充実」、「多様な人材の養成」、「国際競争力の強化」、「大学の個性化」等に資することとなり、ひいては「高等教育の活性化」が促進される。 | 達成年度 |
| | | 平成20年度 |
| 備考 | 21世紀の大学像と今後の改革方策について(H.10.10.26 大学審議会答申) グローバル化時代に求められる高等教育の在り方について(H12.11.22 大学審議会答申) 新しい時代における教養教育の在り方について(H14.2.21 中央教育審議会答申) | |

経済財政諮問会議「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2003」(H15.6)
内閣府若者自立・挑戦戦略会議「若者自立・挑戦プラン」(H15.6.10)
内閣府「530万人雇用創出プログラム」(H15.6)
科学技術・学術審議会人材委員会 第二次提言
「国際競争力向上のための研究人材の養成・確保を目指して」(H15.6)
文部科学省科学技術・学術基本施策検討会報告(H15.6)
大学振興課(大学課振替)の機構定員要求中

特色ある大学教育改革の支援

－ 大学における人材養成機能の充実支援 －

個性輝く大学づくり、国際競争力の強化、教養教育の充実等が求められる中、**大学における教育の質の充実や世界で活躍しうる人材の養成が重要**



特色ある大学教育等支援プログラム

特色ある大学教育支援プログラム

大学教育の改善に資する種々の取組のうち、特色ある優れたものを選定し、広く社会に情報提供するとともに、財政支援を行うことにより、今後の高等教育を活性化。

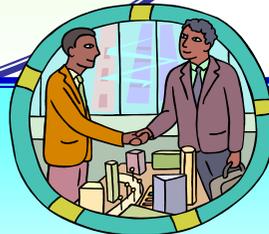
現代的教育ニーズ取組支援プログラム

- ・「グローバル化時代の教養」のための教育支援プログラム
- ・知的財産に関する学部教育支援プログラム
- ・「仕事で英語が使える日本人の育成」支援プログラム



ITシステムを活用した教育研究支援事業

- ・大学教育のデジタルコンテンツの開発
- ・高等教育e-Learning実践モデル事業
- ・遠隔医療IT支援事業



社会・地域と大学の連携強化

- ・産学連携教育推進事業
 - 産学人材養成パートナーシップ事業
 - キャリアアップグラデュエイトスクール事業
 - 高等専門学校産学連携教育プログラム開発等支援事業
- ・地域貢献特別支援事業